

2021年（令和3年） 研究業績

共同研究講座・寄付講座名：腸内フローラ研究講座

研究代表者名：佐藤信紘

開設の目的・概要 等				
慢性便秘、IBD、IBS、大腸癌、胆道がん、膵がん、肝疾患などの消化器疾患をはじめ腸内フローラ遺伝子学的解析を行い、疾患の原因や憎悪に関係する細菌や細菌群に対しては抗菌薬を投与し、減少している腸内細菌をプロバイオティクスとして開発補充すること、さらにビフィズス菌などのプロバイオティクスによる腸内細菌バランスを調整することで、画期的な新治療法の開発を目的とする。上記の研究のほかに、腸内細菌の関与が疑われている認知症や代謝性疾患、高齢者のサルコペニア、フレイルなどの各種疾患についても研究の橋渡しをすることで、腸内細菌学の確立を目指す。				
区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名,掲載年; 巻(号) : ページ番号	国際共同
英文原著	1		Nishikawa Y, Sato N, Tsukinaga S, Uchiyama K, Koido S, Ishikawa D, Ohkusa T. Long-term outcomes of antibiotic combination therapy for ulcerative colitis. Ther Adv Chronic Dis. 2021;12:20406223211028790.	
英文原著	2		Kiryu S, Ito Z, Suka M, Bito T, Kan S, Uchiyama K, Saruta M, Hata T, Takano Y, Fujioka S, Misawa T, Yamauchi T, Yanagisawa H, Sato N, Ohkusa T, Sugiyama H, Koido S. Prognostic value of immune factors in the tumor microenvironment of patients with pancreatic ductal adenocarcinoma. BMC Cancer. 2021;21:1197.	
英文原著	3		Nishikawa Y, Sato N, Tsukinaga S, Uchiyama K, Koido S, Ishikawa D, Ohkusa T. Long-term outcomes of antibiotic combination therapy for ulcerative colitis. Ther Adv Chronic Dis. 2021;12:20406223211028790.	
区分	番号		全著者名,書籍名,出版社名, 出版年, ページ番号等	国際共同
和文著書	1		大草敏史：2-11 大腸の構造と機能。食品免疫学事典、日本食品免疫学会 編集。朝倉書店、東京、2021, pp 62-63	
和文著書	2		大草敏史：5-25 腸内細菌と炎症性腸疾患。食品免疫学事典、日本食品免疫学会 編集。朝倉書店、東京、2021, pp 252-253	
和文著書	3		大草敏史：Topics 腸内細菌と消化管疾患。専門医のための消化器病学 第3版、木下芳一、金子周一、櫻田博史、村上和成、安藤朗、糸井隆夫 編集、医学書院、東京、2021, pp176-178	
区分	番号		発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1		伊藤栄作, 大木隆生, 戸谷直樹, 中川 光, 秋葉直志, 堀米綾子, 小田巻俊孝, 清水金忠小井戸薫雄, 西川百合子, 大草敏史, 佐藤信紘。腹部大動脈瘤と腸内細菌の関連性—動脈瘤原因菌の探索—、第25回腸内細菌学会学術集会、東京、2021年6月2日	
国内学会発表	2		伊藤善翔, 小井戸薫雄, 加藤久美子, 小田巻俊孝, 清水金忠, 西川百合子, 佐藤信紘, 大草敏史。胆道がんにおける腸内、胆汁細菌叢のディスバイオシス。第25回腸内細菌学会学術集会、東京、2021年6月2日	

国内学会発表	3	竹田努、浅岡大介、野尻 宗子、柳澤 尚武、西崎 祐史、長田太郎、小井戸薫雄、永原章仁、大草敏史、佐藤信紘：高齢者の慢性便秘症患者に対するプロバイオティクスの有用性の検討、第4回慢性便秘診断 治療研究会、東京、2021年6月5日	
国内学会発表	4	竹田努（若手奨励賞）、浅岡大介、長田太郎、野尻 宗子、柳澤 尚武、西崎 祐史、小井戸薫雄、永原章仁、小田巻俊孝、清水金忠、大草敏史、佐藤信紘：高齢者の慢性便秘症患者を対象とした便通異常改善効果に対するBifidobacterium longum BB536のランダム化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験。第63回日本消化器病学会大会、神戸、2021.11.4	
国内学会発表	5	竹田努、浅岡大介、野尻 宗子、柳澤 尚武、西崎 祐史、長田太郎、小井戸薫雄、永原章仁、清水金忠、大草敏史、佐藤信紘：高齢者の慢性便秘症患者に対するビフィズス菌摂取の有用性の検討。第7回Gut microbiota研究会、横浜、2021.11.19	
国内学会発表	6	浅岡大介、清水金忠、竹田努、柳澤 尚武、小井戸 薫雄、大野和也、勝又紀子、小田巻俊孝、大草敏史、佐藤信紘：軽度認知障害(MCI)患者を対象としたBifidobacterium breve MCC1274 摂取による認知機能改善作用の検討。第7回Gut microbiota研究会、横浜、2021.11.19	
国内学会発表	7	伊藤善翔、小井戸薫雄、加藤久美子、小田巻俊孝、清水金忠、西川百合子、佐藤信紘、大草敏史：ワークショップ4. 消化管疾患とマイクロバイオームのクロストーク：胆道がんにおける腸内、口腔、胆汁細菌叢のディスバイオーシス。第17回日本消化管学会学術集会、大阪、2021年2月19日	
国内学会発表	8	伊藤栄作、大木隆生、戸谷直樹、中川光、秋葉直志、堀米綾子、小田巻俊孝、清水金忠、小井戸薫雄、西川百合子、大草敏史、佐藤信紘。腹部大動脈瘤と腸内細菌の関連性—動脈瘤原因菌の探索—、第25回腸内細菌学会学術集会、東京、2021年6月2日	
国内学会発表	9	伊藤善翔、小井戸薫雄、加藤久美子、小田巻俊孝、清水金忠、西川百合子、佐藤信紘、大草敏史。胆道がんにおける腸内、胆汁細菌叢のディスバイオーシス。第25回腸内細菌学会学術集会、東京、2021年6月2日	
区分	番号	講演者名, 講演タイトル, 学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	大草敏史：消化器系疾患と腸内細菌—研究の進歩と治療への応用—、第43回シスメックス学術セミナー「マイクロバイオームのミラクルワールド—微生物と医療・ヘルスケア—。東京、神戸、2021年6月5日	
特別講演・招待講演	2	伊藤善翔、小井戸薫雄、加藤久美子、小田巻俊孝、清水金忠、西川百合子、佐藤信紘、大草敏史：ワークショップ4. 消化管疾患とマイクロバイオームのクロストーク：胆道がんにおける腸内、口腔、胆汁細菌叢のディスバイオーシス。第17回日本消化管学会学術集会、大阪、2021.2.19	
特別講演・招待講演	3	加藤公敏、関塚剛史、黒田誠、杉山敏郎、石井敬基、大草敏史：ワークショップ4. 消化管疾患とマイクロバイオームのクロストーク：抗菌薬多剤併用療法後の潰瘍性大腸炎寛解時における腸内細菌叢の特徴：メタゲノム解析。第17回日本消化管学会学術集会、大阪、2021.2.19	
区分	番号	研究者名, 活動の名称（執筆、出演、受賞等）, 執筆や出演の媒体（賞の主催者等）, 年月日等	国際共同
その他 （広報活動を含む）	1	順天堂大学腸内フローラ研究講座“健康と美を求めて”～腸内フローラ研究成果発表会～ 日時 2021年10月23日（土）13：00～16：00 場所 〒113-8421東京都文京区本郷2-1-1 順天堂大学10号館105教室	
その他 （広報活動を含む）	2	大草敏史：TBSラジオ「腸から始まる健康ライフ」10月放送分 第1回・10/4（月）OA テーマ：炎症性腸疾患と喫煙の不思議な関係 第2回・10/11（月）OA テーマ：腸内細菌叢の消化管疾患への関与 第3回放送・10/18（月）OA テーマ：潰瘍性大腸炎。抗菌薬によるアプローチ 第4回放送・10/27（月）OA テーマ：ピロリ菌	
その他 （広報活動を含む）	3	西川百合子、「腸内・皮膚細菌叢と皮膚加齢変化」順天堂大学腸内フローラ研究講座・公開講座 腸内フローラ-健康と美を求めて-, 2021年10月23日	